



第 338 号

発行 2013年11月15日

佐賀市緑小路1-3  
社会福祉法人めぐみ厚生センター  
めぐみ園 0952(34)7722  
どりいむ 0952(34)7727  
E-mail s-megumi@basil.ocn.ne.jp  
富士学園 0952(63)0107  
ウイズ富士 0952(51)0063  
ピースハイム 0952(64)2012  
E-mail fuji-g@b2.bunbun.ne.jp

発行者 富樫 史朗  
印刷所 (株)古川総合印刷

ホームページURL <http://www.megumikousei-center.org/>

## 相談支援について



長光園障害者支援センター  
障害者サポートセンター課

### 課長 領家 和哉

皆様、初めまして。長光園障害者支援センターの領家と申します。今回は、「相談支援について」というテーマのもと、寄稿させて頂くことになりました。大変、貴重な機会を頂きましたことに感謝致します。大きなテーマであり、若輩の私が甚だ恐縮でございますが、日常の支援の中で感じるところを述べさせて頂きたいと存じます。

よろしくお願い致します。

当支援センターは、開設二十九年を迎えた。身体障害者療護施設として、重度の肢体不自由を抱える方々に生活支援を展開して参りました。私も十六年前に施設の介護職として入職し、直接支援に携わらせて頂きました。三年前には在宅サービス部門であるサポートセンター課長の任命を受け、以後、相談支援をはじめとして様々な在宅サービスに関わらせて頂くこととなりました。

異動当初は、直接支援とは異なる職務に就くことになり、大きな戸惑いを感じていたことを覚えております。特に相談支援においては、様々な障害を

抱え在宅で生活されている方々やそのご家族の多様なニーズに対し、直接支援という形ではなく、制度やサービス、様々な社会資源を活用・調整し、解決・緩和していく訳であり、そこにはご本人やご家族、サービス事業所、医療機関、行政機関等々、幅広い繋がりが不可欠であることを改めて痛感致しました。

当支援センターの相談支援は、佐賀市、神埼市、吉野ヶ里町より「相談支援事業」の委託を受け、佐賀整肢学園様、ぶらつと様との三機関で、総合相談窓口の開設や基本相談の展開、自立支援協議会の一部を運営しております。窓口で受けた相談については、三機関それぞれがもつ障害分野ごとの専門的な相談支援のノウハウをもとに連携し、相談支援を展開しておりますが、他の二機関から学ぶことは多く、相談支援事業にわざわざ頂くこととなりました。

さて、ご承知の通り、法改正に伴い、障害福祉分野においても「計画相談支援」を本格的に展開することとなつてきました。

おります。当支援センターの相談支援におきましても、「委託相談支援」とともに「指定特定相談支援事業所」としての機能もより充実できるように取り組んでおります。

サービス等利用計画の作成に当たっては、ご本人のニーズを中心的に、様々な機関や事業所との連携が不可欠です。更には、法が示すように、障害福祉サービスを利用する方々に対しサービス等利用計画が行き渡る為には、地域ごとに相談支援事業所がより綿密な連携を築いていくことが大切であるように感じております。貴法人におかれましても相談支援事業を展開されていると伺っております。どうぞ、今後とも地域に必要な相談支援が展開できますよう連携を取らせて頂ければ幸甚に存じます。

末筆となりましたが、貴法人におかれましてはますますご発展されますよう、心よりお祈り申し上げます。

「サービス等利用計画」とは、障害のある方の支援を効果的に行うため、ご本人の課題や支援方法、利用するサービスなどを総合的にまとめた計画です。福祉サービスを利用するためには、平成二十六年度までに全ての方の作成が必要となります。計画の作成は、ご本人または指定特定相談支援事業所の相談支援専門員が行います。

最後に朝倉の三連水車を見学に行き、お天気に恵まれとても心地よかったです。帰りのバスの中では、みんなの寝息が聞こえていました。

(ラベンダー)



毎日揚水に励んでいます



九月十日、田主丸へ利用者、職員二十名で梨狩りに行つてきました。日頃体験できな  
い梨狩りにみんなで挑戦、また農園の方が梨の試食を出して下さり美味しく頂きました。  
梨狩りの後、お腹が空いてきたところでみんなのお楽しみ昼食は原鶴温泉です。とても豪華な食事でお腹一杯になりました。



日帰りバス旅行《梨狩り》

めぐみ園

厚生センターが多くの方に愛され発展致しますように。

(マザー)



十月一日、創立を祝い、富樺史朗牧師による記念礼拝が行われました。礼拝では、牧師よりお説教を受け、六十三年の歴史に支えられてきたことに利用者、職員一同感謝の祈りを捧げました。

祝めぐみ厚生センター 創立六十三周年記念



美味しい食事をとり、みんな好きな物を購入して大喜びでした！次こそは沢山テルテル坊主を作つて天気のいい日にバス旅行に！

(晴れ女)



平成二十五年九月二十五日水曜日、神埼市にある株式会社エフピコ九州リサイクル工場に見学に行ってきました。まずは近くの『ジョイフル』で腹ごしらえ、美味しい定食ランチでした。工場では係員の方に選別方法などをわかりやすく説明していただきました。会社概要のビデオでは、クイズを交えながら説明してもらいました。食品トレーには色々な種類があることを知り、もつと細かく分別しないといけないことなど、再度リサイクル意識を高められました。

(りん)



リサイクルについて学習

どりいふむ

台風なんかに負けないぞ！十月八日、計画されていたバス旅行が台風の接近のため中止になり、「ゆめタウン」に買い物と食事に出掛けました。途中『金立公園』のコスモス園に行きましたがやはり雨のためバスの中で鑑賞会。外に出ることができたのは一瞬でした。

平成二十五年九月二十五日水曜日、神埼市にある株式会社エフピコ九州リサイクル工場に見学に行ってきました。まずは近くの『ジョイフル』で腹ごしらえ、美

(二班)  
 心も身体もリフレッシュできました。  
 なかでいつもと違う一日間を過ごして、  
 天候にも恵まれ暖かい気候の  
 パークでは動物たちと直に触れ合い楽しい時間  
 を過ごしました。  
 (タロ一)



九月十一日・十二日は嬉野へ一泊旅行に行つて来ました。建物を見学し、ホテルでは、美味しい料理を味わい、嬉野温泉に入り、一日の疲れを癒しました。(一班)



十月十五日・十六日は長崎へ一泊旅行を行つて来ました。

大浦天主堂とグラバー園を見学した後散策をして楽しみました。長崎バイオパークでは動物たちと一緒に触れ合い楽しい時間を過ごしました。

天候にも恵まれ暖かい気候のなかでいつもと違う一日間を過ごして、心も身体もリフレッシュできました。



出来、大変楽し  
い二日間の旅で  
した。  
 (ふくふく)

翌日の秋吉台サファリランドでは、ライオンやチーターを前に興奮し、小動物とのふれあいに笑顔が絶えませんでした。その後、秋芳洞の神秘的な風景も見ることが出来ました。

初日は、海峡ドラマシップへ行き、関門トンネルを通つて山口県へ。松陰神社では、皆さんいろいろなお願いをしました。宿泊のホテルでは、美味しい夕食でお酒も進み、カラオケで盛り上りました。

九月十三・十四日秋晴れの下、利用者・ご家族・職員総勢八十名で、山口県へ行つてきました。初日は、海峡ドラマシップへ就労をされている入居者を対象にしました、第一回の就労者旅行を行つてきました。

### 楽しかったふれあい旅行

## ウイズ富士

### ふれあい旅行

## 富士学園



皆様、日々の勤務、本当に疲れ様です。  
 (エストレヤ)

今年度は、山口県下関温泉とスペイン世界を走行し、まるで海の上を走っているような感覚でした。そして和倉温泉に宿泊。

三日目は、今回メインの立山黒部アルペンルート、一面銀世界で氷点下五度、一足先に真冬を体験してきました。黒部ダムは世紀の大事業として語り継がれ、大自然の中になだらかな美しい



アーチを描いたもので大きさにビックリでした。

三泊四日の旅でいろんな体験ができるて美味しいものを頂き、沢山の良い思い出ができました。

(スマーカー)

北陸・石川県に行きました。  
 出発前は台風接近で心配していましたが、無事に飛行機も飛び小松空港へ。初日は生憎の天候でした。

たが松井秀喜記念館と東尋坊を

たが、無事に飛行機も飛び小松空港へ。初日は生憎の天候でした。

### 第1回・就労者旅行

## ピースハイム

### 第3回 地域生活者社会見聞旅行

十月二十五日(金)～二十八日(月)

